



藤野商事株式会社

エコアクション21

環境経営レポート

対象期間： 2022年7月1日～2023年6月30日



環境管理責任者：エリアマネージャー 羽田 力
発行責任者：E A 2 1 事務局 酒井 靖之

発行日： 2023年9月15日

1 取組対象組織・活動

(1) 事業者名及び代表者名

藤野商事株式会社
代表取締役社長 藤野 滋
設 立 1957年10月1日
資本金 2,500万円

(2) 環境管理責任者及び担当者、連絡先

環境管理担当者：コンシューマサービス事業本部 次長 羽田 カ
E A 2 1 事務局：総務部課長 酒井 靖之
電話番号：0748-48-2055 FAX：0748-48-2055
E-mail：y.sakai@fujinoshoji.co.jp

(3)所在地	事業所	住所	従業員数
	・本社（総務・営業課・システム技術課・車両販売課）	〒529-1493 東近江市五個荘築瀬町11-3	34
	・グリーンアップル彦根営業所	〒522-0009 彦根市駅東町10-7	3
	・グリーンアップル近江八幡営業所	〒523-0816 近江八幡市西庄町2629	8
	・グリーンアップル草津西営業所	〒525-0027 草津市野村5丁目1-1	6
	・グリーンアップル日夏営業所	〒522-0047 彦根市日夏町3774-4	8
	・グリーンアップル五個荘営業所	〒529-1413 東近江市五個荘築瀬町18	7
	・グリーンアップル能登川営業所	〒521-1225 東近江市垣見町1611	10
	・グリーンアップル愛知川営業所	〒529-1303 愛知郡愛荘町長野5-3	4
	・グリーンアップル貴生川営業所	〒529-1303 甲賀市水口町虫生野1188	4
	・グリーンアップル菩提寺営業所	〒529-1303 湖南市菩提寺北6丁目6-25	2
	・販売課	〒529-1493 東近江市五個荘築瀬町11-4	8
	・フィールドサポート課	〒520-3042 栗東市辻401-1-101	8
	・大津支店	〒520-0044 大津市京町3丁目4-12	4
	・auショップ能登川店	〒521-1221 東近江市垣見町523-1	8
	・auショップ膳所店	〒520-0802 大津市馬場2丁目12-59	7
	・糺や儀平	〒529-1421 東近江市五個荘竜田町149-3	6
			127

*糺や儀平は、2021年7月に吸収合併した。EA21の環境活動は今後実施するが、認証・登録の対象範囲には、2024年度に拡大するとし段階的認証事業所とする。

(4) 事業の規模

	売上高	従業員数	総床面積
藤野商事株式会社	8,511百万円	127名	4,416㎡

(5) 過去3ヶ年間の環境負荷の推移等

環境負荷の実績				
年度		2020年	2021年	2022年
売上高	百万円	6,801	6,772	8,511
二酸化炭素排出量	kg-CO2	458,604	399,903	424,973
二酸化炭素排出量百万円当り原単位	kg-CO2/百万円	70.5	59.1	49.9
一般廃棄物排出量	kg	2,240	13,316	13,348
産業廃棄物排出量	t	75.1	60.2	106.01
水使用量	m ³	4,920	12,393	15,756
化学物質排出量	kg	2,516	2,185	2,266

*排出係数は、関西電力の2019年度調整後排出係数0.318kg-CO2/kWhを2020年から2022年の3ヶ年間固定します
*化学物質は、総量を把握するとともに、台帳により適正管理に努めます

(6) 事業活動の内容



サービスステーション・産業用燃料の販売

出光サービスステーションを草津市・近江八幡市・東近江市・愛荘町・彦根市内で9ヶ所営業しています。

また、重油・灯油・潤滑油などの産業用燃料の販売を行っています。



自動車の車検・整備

専門の整備工場による車のメンテナンスを行っています。

近畿運輸局長の指定工場を取得し、スピーディな車検を提供しています。



中古車の買取・販売



CAR SHOP FUJINO

カーセブンフランチャイズ店。中古車の買取・販売を東近江市で営業しています。

2022年7月～カーショップフジノへ



自動車保険・生命保険代理店

自動車保険および生命保険のご提案および販売を行っています。

「東京海上日動火災保険（株）」・「東京海上日動あんしん生命保険（株）」
・「日新火災海上保険（株）」の販売代理店です。



IT機器の販売・システム構築

パソコンをはじめOA機器・ネットワーク関連商品・ソフトウェア・各種サービスおよび導入後のメンテナンスやユーザーサポートの提供を行っています。

また、オーダーメイドの業務ソフトウェア作成・ホームページ作成、およびネットワーク構築も行っております。

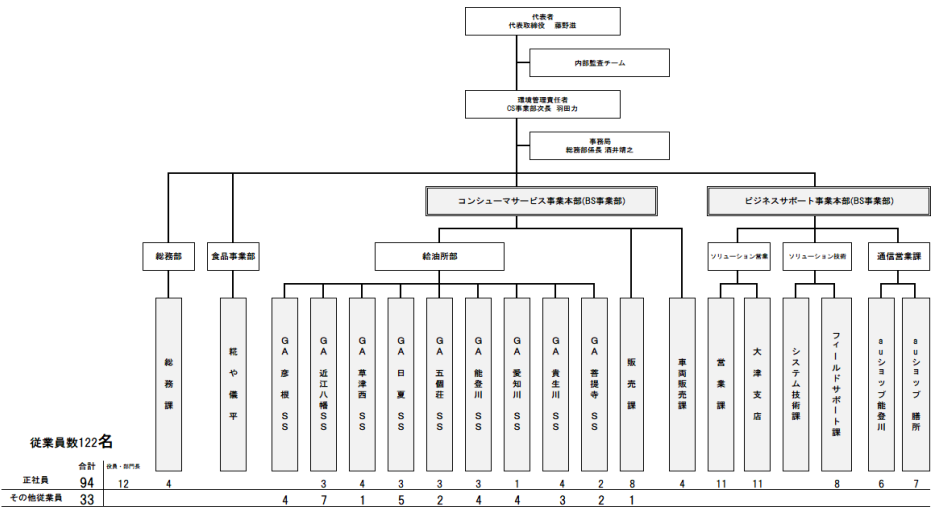


携帯電話販売

a u携帯電話の販売店「a uショップ」を大津市と東近江市で営業しています。

(7)EA21実施体制組織図

更新日： 2022年7月1日
作成者： 酒井 靖之



※全従業員は、当社に構築された環境経営システムを理解し、策定された環境経営方針の下、環境経営目標の達成に向けて、環境経営計画に基づき、一致協力して環境取組を行う。

役割、責任及び権限一覧

担 当	内 容
代表取締役	①環境経営システムに関する全ての責任と運用についての権限を持つ。
	②環境経営システムの構築・運用・管理に必要な資源を用意する。 (資源には、人材、設備、費用、時間、専門的な技能、技術を含む。)
	③環境管理責任者を任命する。
	④環境経営方針の策定・見直し及び従業員への周知を行なう。
	⑤代表者による全体の評価と見直し・指示を実施する。
	⑥環境経営レポートを承認・許可する
環境管理責任者	①環境経営システムを構築し、実施し、管理する。
	②作成された環境への負荷及び取組の自己チェックを確認し承認する。
	③法規制等の遵守状況をチェックする。
	④環境経営方針及び自己チェック等に基づき環境経営目標を設定し、作成された環境経営計画を確認し承認する。
	⑤環境活動の取組状況を確認し、環境経営目標の達成状況を評価する。
	⑥問題点の是正、予防処置に対する指示と改善や見直しに必要な処置を行なう。
	⑦環境活動の取組結果を代表者へ報告する。
	⑧EA21に関する運用管理の体制を構築し、各責任者を任命する。
各部門責任者	①責任範囲の環境経営目標及び環境経営計画の実施とEA21事務局への達成状況の報告。
	②責任範囲の問題点の発見、是正、予防処置。
EA21事務局	①環境経営システム運営のすべての事務を行なう。
	②環境への負荷及び取組の自己チェックを作成し、環境管理責任者へ報告する。
	③「環境関連法規等の取りまとめ及び遵守状況チェックリスト」を作成し、環境管理責任者へ報告する。
	④環境経営計画並びに運用手順書を作成し、実施達成状況を集計し、環境管理責任者へ報告する。
	⑤文書及び記録の管理保管。
	⑥外部コミュニケーションの窓口。
	⑦内部コミュニケーションの運営管理。
	⑧従業員に対する教育訓練の実施。
	⑨特定された緊急事態に対する項目の手順書作成、テスト・訓練・記録。
	⑩環境経営レポートを作成する
全従業員	①環境経営方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚
	②決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

藤野商事株式会社

環境経営方針

藤野商事株式会社は、エコアクション21環境理念のもと様々な事業活動を行うにあたり、全社が協力して以下の具体的環境経営方針を策定し、環境マネジメントシステムを活用して、環境経営目標を設定し、定期的な見直しを行い、その継続的改善を図りつつ、環境汚染の予防に努めます。

1. 環境関連法規等を遵守します。

・環境関連法規を遵守し、各社は適用可能な法令、条例およびその他の要求事項を遵守します。

2. 当社は、次の環境活動を計画的に取り組み推進します。

☆ 資源・エネルギーの有効利用を行い、電力、化石燃料の二酸化炭素排出量を削減し、循環型社会の構築します

☆ 廃棄物は分別をして、廃棄物の削減とリサイクルを推進します。

☆ 水使用量では、節水に努め、水使用量を削減します。

☆ 環境に配慮した製・商品の販売を推進します。

☆ 事業所で取扱う化学物質は適正管理に努めます。

☆ 淡海エコフオスター活動へ参画して、地域の環境の維持・保全に貢献します。

3. この環境経営方針は全社員に周知、徹底します。



制定日：平成19年10月1日

改定日：平成29年10月1日

改定日：2019年4月1日

藤野商事株式会社

代表取締役 **藤野 滋**

3 - 1 環境理念

地球と“ありがとう”で結ばれる企業を目指して

① CSR（企業の社会的責任）の推進

ステークホルダー（企業の利害関係者）との対話を重視します。

② 五箇荘が元祖の「三方よし」の実践

“売り手よし、買い手よし、世間よし”の理念に基づいた環境への配慮に心掛けます。

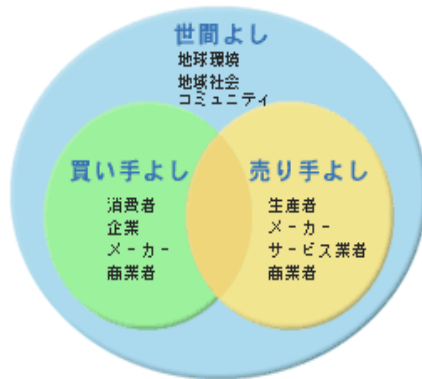
③ サステナビリティ・レポート
（持続可能性報告書）作成を視野に

トリプルボトムライン（三つの基本原則・・・経済的側面、環境的側面、社会的側面）に沿った報告書を作成できるような活動を目指します。

④ ありがとうサークルの実践

会社・社員・社会がお互いに“ありがとう”で結ばれる企業を目指します。

キーワードは「地球から“ありがとう”がもらえるような活動」です。



3. 環境経営目標とその実績

当社は2008年11月にエコアクション21認証・登録を受け、環境活動に取組んでいます。2020年までの実績値を基準値として、2020年度から2022年度までの目標を設定し、2022年7月1日から2023年6月30日までの運用実績について取りまとめました。

				次年度		中長期	
		2020年度 基準年	2022年度 取組年 2022年7月1日～2023年6月30日	2023年度	2024年度		
環境経営方針	取組項目	実績値	目標値	実績値	目標値	目標値	目標値
資源・エネルギーの有効利用を行い、電力、化石燃料の二酸化炭素排出量を削減し、循環型社会の構築します	電力使用量の削減 (単位:kWh)	目標・基準年比達成率	100%	98.5%	106.8%	98.5%	98.5%
		使用量	kWh	803,683	791,627	858,197	791,627
		CO2排出量	kg-CO2	255,571	251,737	272,907	251,737
	ガソリン使用量の削減 (単位:L)	目標・基準年比達成率	100%	98.5%	113.5%	98.5%	98.5%
		使用量	L	37,145	36,587	42,178	36,587
		CO2排出量	kg-CO2	86,175	84,883	97,852	84,883
	軽油使用量の削減 (単位:L)	目標・基準年比達成率	100%	98.5%	105.2%	98.5%	98.5%
		使用量	L	17,451	17,189	18,356	17,189
		CO2排出量	kg-CO2	45,024	44,349	47,359	44,349
	灯油使用量の削減 (単位:L)	目標・基準年比達成率	100%	98.5%	128.5%	98.5%	98.5%
		使用量	L	441	435	567	435
		CO2排出量	kg-CO2	1,098	1,082	1,412	1,082
	LPG使用量の削減 (単位:kg)	目標・基準年比達成率	100%	98.5%	45.2%	98.5%	98.5%
		使用量	kg	4,011	3,951	1,814	3,951
		CO2排出量	kg-CO2	12,034	11,854	5,443	11,854
	CO2総排出量合計	目標・基準年比達成率	100%	98.5%	106.3%	98.5%	98.5%
		使用量	kg-CO2	399,903	393,905	424,973	393,905
廃棄物は分別をして、廃棄物の削減とリサイクルを推進します。	CO2排出量 百万円当り原単位	目標・基準年比達成率	100%	98%	84.6%	98.0%	98.0%
		CO2排出量/百万円当り原単位	59.1	57.9	49.9	57.9	57.9
	目標・基準年比達成率		%	100%	98.5%	100.2%	98.5%
	一般廃棄物(可燃)		kg	12,284	12,099	12,458	12,099
	一般廃棄物(不燃)		kg	1,032.0	1,016.5	890	1,017
	一般廃棄物合計		kg	13,316	13,116	13,348	13,116
	目標・基準年比達成率		%	100%	98.5%	176.2%	98.5%
	産業廃棄物 (汚泥、廃油、廃タイヤ、 廃プラ、廃アルカリ)		t	60.16	59.26	106.01	59.3
	産業廃棄物 (うち再資源化量)		t	56.15		98.32	55.31
水使用量では、節水に努め、水使用量を削減します。	目標・基準年比達成率		%	100%	127.1%	98.5%	98.5%
	上水道水		m ³	4,719	0	6,856	4,648
	地下水		m ³	7,674	0	8,900	7,558
	水使用量合計		m ³	12,393	0	15,756	12,207
環境に配慮した製・商品の販売を推進します。	目標・取組年比達成率		%	100%	-	96%	-
	環境対応型業務用プリントの取引先件数の増加		件/年	21	24	23	24
事業所で取扱う化学物質は適正管理に努めます。	目標・取組年比達成率		%	100%	-	100%	-
	適正管理		回/年	12	12	12	12
淡海エコフオスター活動へ参画して、地域の環境の維持・保全に貢献します。	目標・基準年比達成率		%	100%	-	100%	-
	淡海エコフオスター活動		回/年	12	12	12	12

※ 排出係数は、関西電力2019年度の調整後排出係数:0.318kg-CO2/kWhを2020年から2022年の3ヶ年間固定します

※ 化学物質は、総量を把握するとともに、台帳により、12回/年台帳で適正管理に努めます

※ 2023年度、2024年度の目標は、仮目標です

4.環境経営計画

環境経営方針	取組項目	経営計画の内容	責任部門・担当者
資源・エネルギーの有効利用を行い、電力、化石燃料の二酸化炭素排出量を削減し、循環型社会の構築します	電力使用量削減	・エアコンの温度設定（冷房27℃±1℃、暖房20℃±1℃） ・エアコンのフィルター定期清掃 ・昼休みの消灯（人感センサー等の導入） ・照明器具の定期清掃 ・照明のLED化 ・業務の効率化で残業の削減	各拠点責任者
	ガソリン、軽油使用量削減	・事業所営業車のアイドリングストップ・エコドライブ ・低燃費車(エコカー)優先使用	各拠点責任者
		・不要物を積載しない。タイヤの空気圧の適正管理	各拠点責任者
	灯油使用量削減	・冬季の暖房温度の細かな設定及び使用時間を少なくする	各拠点責任者
	LPGガスの使用量削減	・給茶用、温水用のガス使用しないときは、元栓を閉にする	各拠点責任者
廃棄物は分別をして、廃棄物の削減とリサイクルを推進します。	一般産業廃棄物排出量削減	・両面コピー、裏紙使用、コピー枚数削減 ・廃棄物の分別徹底のための分別箱設置	各拠点責任者
	産業廃棄物排出量削減	・産業廃棄物の分別を行い、リサイクルを推進する ・委託契約書とマニフェストの適正管理	各拠点責任者
水使用量では、節水に努め、水使用量を削減します。	水使用量削減	・水の節水を心がける。(洗車用水の節減)	各拠点責任者
環境に配慮した製・商品の販売を推進します。	環境に配慮した製・商品の販売を推進	・環境に配慮した製・商品の販売を推進する	各拠点責任者
事業所で取扱う化学物質は適正管理に努めます。	化学物質適正管理	・SDSで確認と適正管理、PRTR物質の報告の実施	各拠点責任者
淡海エコフオスター活動へ参画して、地域の環境の維持・保全に貢献します。	社会貢献活動	・淡海エコフオスター活動に参加する	各拠点責任者

環境活動の紹介

滋賀県の淡海エコフオスター事業は、県民や事業者等の皆さんに道路や河川などの公共の場所をボランティア活動として美化清掃を実施する。



「エコキャップ回収運動」を継続。
従業員はもちろん、お客様や地域の方々からもご参加いただけるよう推進する。



5.環境経営計画の取組み結果とその評価、次年度の取組内容

評価欄:○は目標達成、△は基準年値105%以内達成 ×目標未達

2021年度			2020年度 基準年	2022年度 取組年 2022年7月1日～2023年6月30日		評価	取組結果の評価	担当責任者	
環境経営方針	取組項目		実績値	目標値	実績値				
資源・エネルギーの有効利用を行い、電力、化石燃料の二酸化炭素排出量を削減し、循環型社会の構築します	電力使用量の削減 (単位: kWh)	目標・基準年比達成率	100%	98.5%	106.8%	×	書類作成で使用電気が多い月もあるが、節電等の電力削減の取組みを徹底した計画を実施した。また、2店舗増えたため、目標を少し超過した 車両燃料の使用量は遠近等で左右されるが、エコドライブ、アイドリングストップ等の効率的な稼働に努めた。また、2店舗増えたため、ガソリン、軽油、灯油は目標を達成できなかったが、売上高増率以下で問題はない。次年度環境経営目標を変更する。	各拠点責任者	
		使用量	kWh	803,683	791,627				858,197
		CO2排出量	kg-CO2	255,571	251,737				272,907
	ガソリン使用量の削減 (単位:L)	目標・基準年比達成率	100%	98.5%	113.5%	×		各拠点責任者	
		使用量	L	37,145	36,587				42,178
		CO2排出量	kg-CO2	86,175	84,883				97,852
	軽油使用量の削減 (単位:L)	目標・基準年比達成率	100%	98.5%	105.2%	×		各拠点責任者	
		使用量	L	17,451	17,189				18,356
		CO2排出量	kg-CO2	45,024	44,349				47,359
	灯油使用量の削減 (単位:L)	目標・基準年比達成率	100%	98.5%	128.5%	×		各拠点責任者	
		使用量	L	441	435				567
		CO2排出量	kg-CO2	1,098	1,082				1,412
	LPG使用量の削減 (単位:kg)	目標・基準年比達成率	100%	98.5%	45.2%	○		各拠点責任者	
		使用量	kg	4,011	3,951				1,814
		CO2排出量	kg-CO2	12,034	11,854				5,443
	CO2総排出量合計	目標・基準年比達成率	100%	98.5%	106.3%	×		各拠点責任者	
		使用量	kg-CO2	399,903	393,905				424,973
		CO2排出量/百万円当り	59.1	57.9	49.9				
廃棄物は分別をして、廃棄物の削減とリサイクルを推進します。	目標・基準年比達成率	%	1.0	98.5%	100.2%	△	今まで計測できていなかった事業所も計測を開始した為、実績値が大幅に増えた。今後、目標値の変更を検討する。	各拠点責任者	
	一般廃棄物(可燃)	kg	12,284	12,099	12,458				
	一般廃棄物(不燃)	kg	1,032	1,017	890				
	一般廃棄物合計	kg	13,316	13,116	13,348				
	目標・基準年比達成率	%	1.0	98.5%	176.2%	×	廃棄物の分別・リユース・リサイクルを徹底し、削減に努めた	各拠点責任者	
	産業廃棄物 (汚泥、廃油、廃タイヤ、 廃プラ、廃アルカリ)	t	60.16	59.26	106.01				
	産業廃棄物 (うち再資源化量)	t	56.15	0.00	98.32				
	産業廃棄物 (うち最終処分・埋立量)	t	4.02	59.26	7.69				
水使用量では、節水に努め、水使用量を削減します。	目標・基準年比達成率	%	1.0	0.0%	127.1%	×	地下水の使用を洗車台数より割り出したため、水使用量が大幅に増加した。次年度、環境経営目標を変更する	各拠点責任者	
	上水道水	m ³	4,719	0	6,856				
	地下水	m ³	7,674	0	8,900				
	水使用量合計	m ³	12,393	0	15,756				
環境に配慮した製・商品の販売を推進します。	目標・取組年比達成率	%	1.0	-	96%	○	環境対応型業務用プリンタの販売提案を推進した	各拠点責任者	
	環境対応型業務用プリンタの取引先件数の増加	件/年	21	24	23				
事業所で取扱う化学物質は適正管理に努めます。	目標・取組年比達成率	%	-	-	100%	○	取り扱いする物質をSDSで確認し、台帳で管理した。また取り扱い時に漏洩などに気を付け、適正管理に努めた	各拠点責任者	
	適正管理	回/年	12	12	12				
淡海エコフオスター活動へ参画して、地域の環境の維持・保全に貢献します。	目標・基準年比達成率	%	1	-	100%	○	毎月の淡海エコフオスター活動の清掃活動に参加し目標達成できた	各拠点責任者	
	淡海エコフオスター活動	回/年	12	12	12				

○今年度の主な環境経営計画の実績・取組結果の評価と次年度の取組

- ・電気使用量は、使用量削減に努めたが、店舗増加のため使用量増加。引き続き使用量削減に取り組む
- ・ガソリン使用量は、使用量削減に努めたが、店舗増加のため使用量増加。引き続き使用量削減に取り組む
- ・軽油使用量は、使用量削減に努めたが、店舗増加のため使用量増加。引き続き使用量削減に取り組む
- ・灯油使用量は、使用量削減に努めたが、店舗増加のため使用量増加。引き続き使用量削減に取り組む
- ・一般廃棄物は、今まで計測できていなかった事業所も計測を開始した為、実績値が大幅に増えた。
- ・水使用量は、基準年に比べて増加した。これは今年度より地下水の使用を洗車台数より割り出したため、水使用量が大幅に増加した。
- ・化学物質は、ガソリン、灯油に含有されており、SDSで確認するとともに、適正に管理した。(12回/年)
- ・環境に配慮した製・商品販売は目標を達成した。
- ・淡海エコフオスター活動に参加して、地域社会に貢献した。(12回/年)
- ・滋賀県下の自動車保有量は、約100万台と近年大きな変化はないが、軽自動車の増加及びエコカーの増加により、ガソリンの需要(販売)が低下している。

○次年度の主な環境経営計画の内容

- ・事務所、店舗では不要時の消灯を実施して、電力使用を削減に取り組む
- ・ガソリン・軽油の販売に取り組む
- ・主に顧客が排出した廃棄物を、分別をしてリサイクルに努める
- ・水使用量については、節水シャワーヘッドを用いて削減に努める
- ・化学物質は、ガソリン、灯油等に含有されており、SDSで確認するとともに、適正に管理する
- ・環境に配慮した製・商品販売を推進する
- ・淡海エコフオスター活動に参加して、地域社会に貢献する

6. 環境関連法規制の遵守状況

(1) 当社に適用される主な法規制等と現在までの遵守状況

法規制等の名称	該当する要求事項	遵守状況
廃棄物処理法	産業廃棄物の許可業者との委託契約とマニフェスト管理及び件数産業廃棄物の適正保管	遵守
	産業廃棄物管理票交付等状況報告書	遵守
	事業系一般廃棄物の許可業者との委託契約(収集・運搬業務委託)	遵守
水質汚濁防止法	自動洗車設備の特定施設の届出及び事故時の措置	遵守
下水道法	下水道の接続及び維持管理	遵守
浄化槽法	浄化槽維持管理(彦根市、愛荘町)	遵守
騒音規制法	特定施設:コンプレサー(届出済み)及び規制値遵守	遵守
振動規制法	特定施設:コンプレサー(届出済み)及び規制値遵守	遵守
化学物質排出把握管理促進法	PRTRの届出及び適正管理	遵守
自動車リサイクル法	廃車の委託処理(契約書)	遵守
フロン排出抑制法	第1種特定製品の簡易点検、引き渡し	遵守
消防法	危険物施設(ガソリンスタンド)の設置届及び点検	遵守
危険物規則	危険物施設(ガソリンスタンド)の設置届及び点検	遵守

(2) 違反、訴訟等

環境関連法への違反はありません。なお、関係当局よりの違反等の指摘は、過去3年間ありません。

7. 代表者による全体の評価と見直し・指示

2023年9月15日

※世界各地での異常気象や気候変動対策を訴えるデモなどが大きな話題となっているなか、新型コロナウイルス感染への対策も必要となる環境で、当社においてもエコアクション21の活動はより重要度が増してきています。従業員ひとりひとりの意識の向上が会社全体へと広がり、そして社会へとつながっていくよう今後も活動を行っていきます。

- ・業務効率を上げ、更なる二酸化炭素の削減に努力すること。
- ・産業廃棄物の分別を徹底し、リサイクル率の向上を図ること。
- ・淡海エコフオスター活動を通じて地域社会に貢献すること。
- ・「エコキャップ回収運動」を継続

※今年度は、GA貴生川、GA菩提寺の環境活動開始に伴い、環境負荷が増えた。次年度は、電気使用量、ガソリン使用量、軽油使用量、灯油使用量、産業廃棄物、水使用量の、環境経営目標、環境経営計画を変更する。尚、靴や儀平は、2024年度に認証・登録とする。

環境経営方針	☒ 変更なし	☐ 変更あり
環境経営目標・計画	☐ 変更なし	☒ 変更あり
実施体制他	☒ 変更なし	☐ 変更あり